

令和5年特別国民体育大会-燃ゆる感動かごしま国体-自転車競大会愛媛県予選会
兼 2023年全国都道府県対抗自転車競技大会愛媛県予選会実施要項 ver3.11.

主催 愛媛県教育委員会 (公財) 愛媛県スポーツ協会

主管 (一社)愛媛県自転車競技連盟

後援 愛媛県高等学校体育連盟自転車競技部 (公財) 日本自転車競技会中四国支部

日時 **期日 1**

ラウンド 1 令和5年4月25日(火)17:30~機材設営後ただちに開始(ナイター)

種目 男子 1kmTT・女子 500mTT ※上位 20 名がラウンド 2 に進出

ラウンド 2 令和5年4月26日(水)17:30~機材設営後ただちに開始(ナイター)

種目 男女 200mF・男子 400mTT

期日 2

令和5年5月27日(土) 9:00~ 種目 1kmTT・500mTT、200mF、400mTT

(高校総体県予選と同時に行う)

※ 少年は期日 1 のみ、成年は期日 1・2 両方の参加を認める

【2023年予選会の対応について】

- 1 上記期日は松山競輪場改修工事による。
- 2 上位大会参加や定期試験等の合理的な理由により大会期日に参加できないものはその旨を申し込み締め切り日 4月18日(火)までに申告すること。その際に計測希望日(4月1日より5月27日までの間)を提案すること。曜日を問わない。
- 3 大学生(特に1年生)は本要項公開後すぐに所属の大学の監督、コーチ等に連絡、相談をして予選会の期日に参加できない場合、松山競輪の開催日程を避けて計測可能な期日を本連盟に提案すること。4月1日より5月27日までの間、曜日を問わず可能な限り対応する。なお、監督、コーチ等に相談する際に本連盟からの派遣依頼が必要な場合はその旨すぐに連絡のこと。
- 4 予選会出場の往復旅費補助に備えて、県外在住者は領収証を保管すること。
- 5 日程変更の連絡先は cycling225ninomiya@yahoo.co.jp である。

※ 参加の意思はあるものの具体的な手順に不安があるものは、上記連絡先まで連絡のこと。

場所 松山競輪場(瀬戸風バンク 周長 400m)

種目 1 1Km タイム・トライアル(男子)、500m タイム・トライアル(女子)

2 200m フライング タイム・トライアル

3 400m タイム・トライアル

男子は3種目すべて、女子は種目1と2

種 別 成年男子・少年男子・女子

競技規則 2022 年度版日本自転車競技連盟競技規則に準ずる

参加資格 高校 1 年生以上の愛媛県自転車競技連盟登録者で当該年度の国体本戦に出場する意思がある者

表 彰 第 1 位、第 2 位、第 3 位に表彰状を授与する

- 参加申込
- 1 所定のエクセルファイルに必要事項を入力し cycling225ninomiya@yahoo.co.jp に期限内に電子メールにて申し込むこと。同チームは所属ごとにまとめて申し込む。メールタイトルは「国体愛媛県予選、所属(個人)名」とする。指定したエクセルファイルの未記載や申し込み形式の変更は受付後でも無効とする。指定したファイルを用い、確実に記載すること。
 - 2 申込期限 令和 5 年 4 月 18 日(火)必着 期限超過は受付を無効とする。
 - 3 参加費 3,000 円（国体予選会傷害保険料 1 名 1,850 円を含む）を当日持参のこと。一旦入金された参加料は如何なる理由があろうとも返金しない。

- 選手選考
- 1 予選会参加者のうち国体本戦において得点獲得が見込める者を優先的に選考する。
※ 本予選大会出場が選考の最低条件であるが、他の大会の競技成績も選考の参考とする。
 - 2 成年男子及び女子で両日参加の者はベストの競技結果を参考にする。
 - 3 国体の獲得得点見込みを優先して選手を選考する為、個別の種目の優勝者が選出されるとは限らない。
 - 4 ロード選手の選考については全国大会の実績を参考に決定する。
 - 5 この大会は都道府県対抗自転車競技大会の選考も兼ねる。

- 留意事項
- 1 選手以外のチームスタッフは、選手数 + 1 名を上限として会場への入場を許可する。監督・コーチもこの人数に含まれる。
 - 2 競技中の事故による負傷などについての応急処置は主催者で行うが、その後の処置は所属チームの責任で速やかに行うこととする。
 - 3 参加申込書に記載された個人情報は資格の確認及び大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
 - 4 本大会における肖像権は主催者に帰属する。取材申請の提出なく収録した画像・映像を公共の報道目的外で公開使用する場合、主催者の許諾を得ること。